

巻頭言

—安楽友の会スタディーツアーに参加して—

安楽寺住職・SVA会長 若林恭英

タイの首都バンコクから飛行機で約1時間、北タイのチェンライからラオス国境に近い山岳地帯のほとりにパヤオ学生寮があります。ここは、シャンティ国際ボランティア会（SVA）のタイ現地法人が運営する学生寮です。

入寮生は、モン族・アカ族などの山岳少数民族の村で生まれ育ち、近くに学校がなく、そのままだと貧困のため一生教育を受ける機会を失ってしまう境遇。そうした子どもたちに奨学金を支給して、そのチャンスを広げる活動の一環がパヤオ学生寮です。

寮の壁面に日課表が貼られていたのでスタッフに読んでもらおうと、午前5時起床、その後、内外清掃班・農作業班・炊事班に分かれて作業。朝食後、近くの中学・高校へ徒歩通学。下校後、農作業（自給自足のため）夕食後、自習時間で午後9時消灯とのこと。どこかの修行道場かと思わせるものでした。なぜ、こんなに厳しい日課を子どもたちがこなせるのでしょうか？

翌日寮生の家庭訪問をして解りました。寮から車に分乗して悪路の山道を約1時間半、山間に寄り添うように粗末な家が建っている、その中の一軒を「ここが私の家です」と中学生の寮生が案内してくれました。両親と5人の兄妹たち「この子以外に教育を受けさせる余裕はありません」と父親。つまり、この寮生は、家族の期待を否、村のそれを一身に背負って学んでいるといっても過言ではないのです。しかし、けっして気負うことはなく、寮での交流会で見せた明るさが印象的でした。日本の青少年と交流の機会がもてたら…。と思うのは私だけではないでしょう。



↑交流会後、それぞれの民族衣装を着たパヤオ学生寮の寮生たちと。

*シャンティ国際ボランティア会（SVA）は教育の機会に恵まれないアジアの子どもたちに、そのチャンスを広げられるよう、仏教の教えを基盤に活動しています。

安楽友の会では、SVAを通じて毎年15名の奨学生支援を行っています。《会員募集中！！》

チャリティー寄席

日時、9月23日(祝・水) 彼岸中日
午前10時30分～11時

場所、安楽寺本堂

出演、講談師 神田陽子 師匠

彼岸会法要に併せて、
この度も標記の寄席を企画しました。
どなたでもお気軽にご来場ください。



大阪夏の陣図屏風を展示

来年のNHK大河ドラマ『真田丸』にちなみ、六曲一双の大屏風を本堂にて展示しています。

先代が住職を務めていたころ、故久保増雄殿より寄進されたものです。展示期間は来年の末までを予定



定しています。

法要中を除き、自由に見学できます。



法輪寺

法輪寺合同墓ができました。
今年の3月15日(日)お彼岸を前に、合同墓の開眼法要が法輪寺役員列席のもと厳修されました。

高台の塩田平を一望にできる絶好の立地です。(予約ご希望の方は安楽寺まで)



地藏まつり

日時、9月12日(土)
場所、法輪寺(八木沢)
時間、午後3時～

年を重ねるごとに参加者も増え、毎年盛大に行われています。お寺の役員さんや地域の方々の温かい手料理や、子供から大人まで全員参加のカラオケ大会など様々な催し物も行っていきますので、どうぞ気軽にお越しください。





安楽寺の書画シリーズ⑤

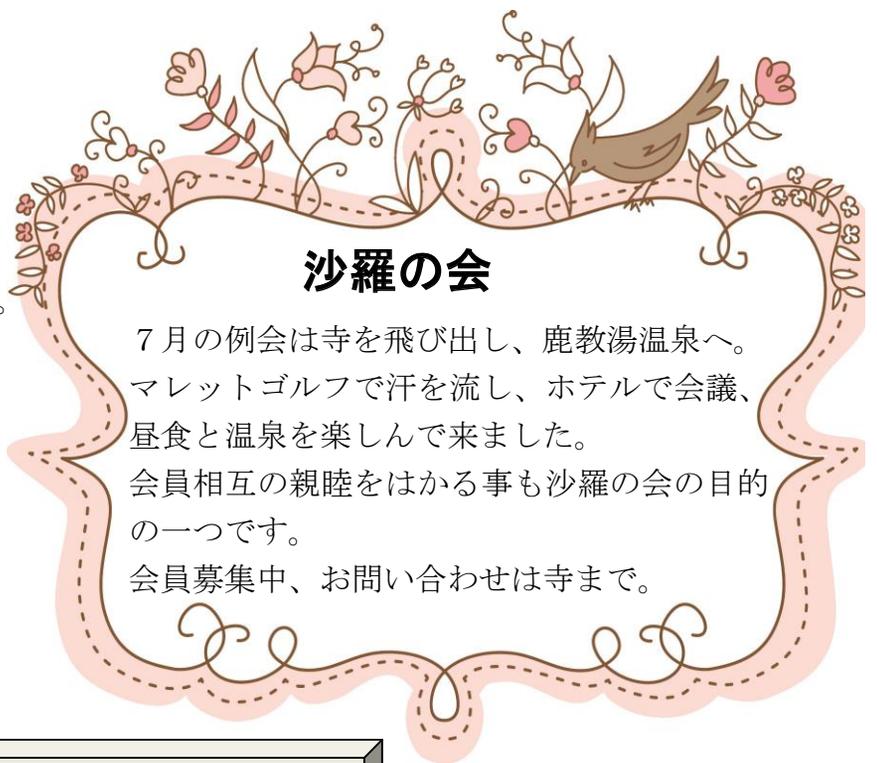
かめだほうさい ごごんりっし
亀田鵬斎書 五言律詩

江戸時代の化政文化期の書家、儒学者、文人。

いづこかの寺を訪れたときの情景と心情を詠んだもの。

鵬斎の書は現代の欧米収集家から「フライング・ダンス」と形容されているように、

空中に飛翔するような独特な書法で知られる。また、心根の優しい人柄でも知られ、浅間山大噴火（天明3年）による難民を救済するため、全ての蔵書を売り払い、それに充てたという。



沙羅の会

7月の例会は寺を飛び出し、鹿教湯温泉へ。マレットゴルフで汗を流し、ホテルで会議、昼食と温泉を楽しんで来ました。会員相互の親睦をはかる事も沙羅の会の目的の一つです。会員募集中、お問い合わせは寺まで。

平成27年度後期行事のお知らせ

ほっとtime講演会

日時 10月7日(水)
午前10時～午後3時 チャリティーバザー
午後1時～午後2時半 講演会
場所 塩田公民館

『一緒に笑った、本と走った四年間』

～移動図書館活動を通じて～

講師 SVA岩手事務所職員

沙羅の会 クラフト（東南アジアの民芸品）出張販売いたします！！

主催 曹洞宗長野県第一青年会
協催 公益社団法人シャンティ国際ボランティア会（SVA）

年に一度、曹洞宗の若いお坊さんが企画しているものです。今回は東日本大震災で被災した岩手県沿岸部で移動図書館活動を通じ、被災者に寄り添っているSVA岩手事務所スタッフからお話を聞きます。
(詳細は別紙チラシをご覧ください。)

写経会

日時 9月8日(火)・10月24日(土)・
11月16日(月)・12月10日(木)
午後2時より
会費 1000円

書道用具一式ご持参ください。手本・写経用紙は寺で用意致します。参加ご希望の方は、お電話でお申し込みください。

いただいた会費は、SVAを通じてアジアの子どもたちのために、教育支援資金として活用されます。

塩田平礼所めぐり

日時 11月1日(日) 午前8時半集合
集合場所 下之郷 長福寺
(別所線下之郷駅下車徒歩3分・駐車場有り)
持ち物 弁当、雨具、等
会費 200円(保険等)
申し込み 安楽寺 電話0268-38-2062

順路 1番下之郷・長福寺→番外猫山観音堂→番外中組・西光寺→2番町屋・観音堂→番外奈良尾・大円寺→3番平井寺・地藏堂→4番鈴子・薬師堂→5番石神・釈迦堂→6番柳沢・青龍寺→8番東前山・前山寺
(前山寺からシャトルバスと別所線で出発地に戻れます)

*参加ご希望の方は5日前までにお申し込みください。

*御朱印(各寺200円)をご希望の方は、あらかじめ朱印帖を各自購入ください。(安楽寺にもあります)
*保険加入のため、お申し込み時に生年月日をお知らせください。

他コースのご案内

10月27日(火) 体験コース(7番, 20番, 17番)
→申込み 長福寺 ☎38-3029
11月3日(火) 西塩田・別所コース(9番～15番)
→申込み 龍光院 ☎38-2561
11月11日(水) 中塩田コース(16番～21番)
→申込み 満願寺 ☎39-4382

お申込み、お問合せ先 安楽寺 ☎0268-38-2062